

(様式2(1))

事業所名: グループホームほのぼの

目標達成計画

作成日: 平成 29年 6月 19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	現在、散歩や買い物、毎朝の商店街ゴミ拾いを行い地域の方々との交流を図っている。今後の課題としては地域の行事にも積極的に参加し地域の方々に認知症理解を深めていただきたい。	地域の住民の方々々にグループホームほのぼのの存在を認知していただき気軽に訪れていただけるような開けた事業所を目指す。	地域の行事への積極的な参加、事業所の行事にも地域の方々に協力要請をしてみるなど地域の方々と入居者の方々と入居者の方々が共に行える事を計画する。	12月
2	6	現在は防犯上、安全面を考慮し玄関は時間を決め施錠している。その為閉塞感を感じている。	日中は玄関を開放し自由に出入りできる環境を作る。	日中は玄関を開放し出入りできるように見守りを強化し安全面を配慮する。	6月
3	35	消防、避難訓練に地域の方の参加ができていない。	地域の方々も消防、避難訓練に参加していただき災害の協力体制を築く。	計画している訓練の参加を呼びかける。	12月
4					月
5					月